

## 中国人の私が日本で……

(グローバルフェスタにボランティアとして参加して)

関東国際高校 姜 雷(きょう れい)

私は、日韓アジア基金のボランティアをする前に、一度も国際交流のようなボランティアをした事はありませんでした。私は学校の夏ボランティアのパンフレットで、国際交流ボランティアを探しました。私が国際交流を探した理由は、何をしたら発展途上国の子供たちを手伝うことができるかと考えていたからです。

その時、日韓アジア基金を見つけました。日本人と韓国人が共同して活動する組織は珍しいと思いました。さらに、紹介をみるとカンボジアの子供たちの教科書のために募金をする活動だとわかりました。よく駅で募金活動をしているのを見た事があるけれど、カンボジアの子供たちのために募金をする組織は、見た事はありませんでした。しかも、日本人と韓国人が共同してカンボジアの子供に募金をするなんて、めったにない事です。私は、それにとっても関心を待ちました。



私は、中国人です。政治の上で、日・中・韓の三ヶ国は、あまり仲良くない事を知っています。しかし、この三ヶ国の人々は、カンボジアの子供のために、一ヶ所に集まって活動をしています。国を越えて協力する事にとっても興味を持ちました。本当に勉強になると思います。

私は、まだうまく日本語が話せない恥ずかしさを越えて、積極的に様々な方と募金について、話し合いました。その時、自分が学習した日本語をカンボジアの子供たちのための募金活動に生かしたことに、とてもやりがいを感じました。

百三十五円というわずかな小さい金額で、カンボジアの子供に一冊の教科書を与える事ができます。そして、その子供は、一冊の教科書があるだけで、将来を変える事が出来るかもしれないのです。さらに、その一冊の教科書のおかげでカンボジアの将来を発展途上国から先進国にする可能性もあります。この募金活動をとおして、将来にカンボジアが変貌することを楽しみにしています。